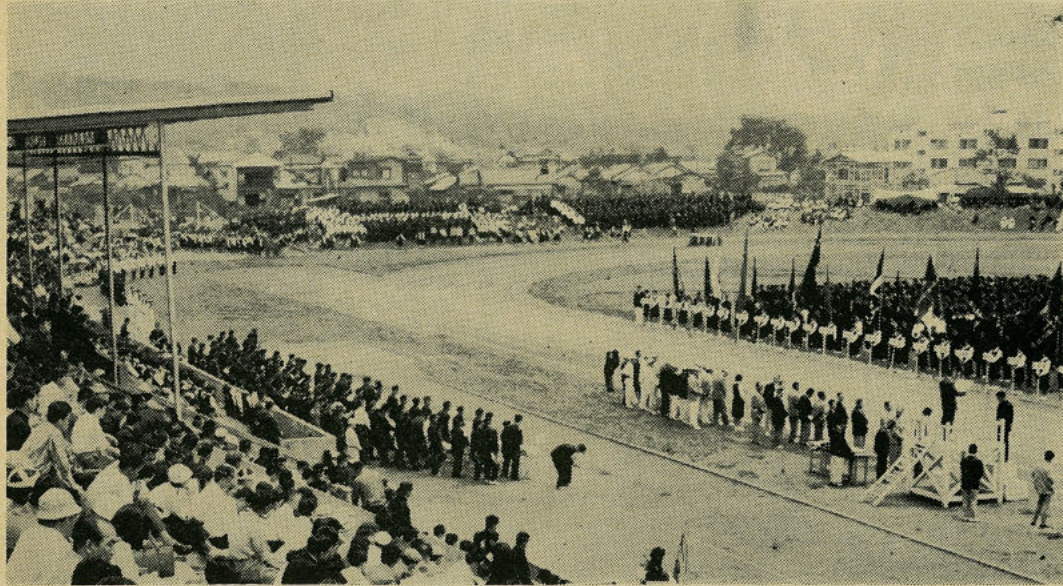


第22回国体
をみんなの力
で迎えよう



国体は伸びる子の夢親の夢



岩手の精鋭を養成する県民体育大会にも、岩手国体を目指しての活気があらわれていた。

五年後、つまり昭和四十二年——
この年は、第二十二回国民体育大会の開催される年であり、そしてまた、岩手県にとっては、大いに期待すべき年でもあります。
わたしたちはいま、第二十二回国民体育大会を、わたしたちの郷土「岩手」で開催するために、あらゆる努力を積み重ねてきています。
いまや岩手国体開催の願いは、百五十万県民全てのものとして、力強く着実なみちがりをみせ、一大県民運動として展開されています。
岩手国体開催は、わたしたち岩手にとって、重要な課題であり、成し遂げなければならぬ県民共通の目標でもあります。
いま行なわれている国体誘致のための署名運動、募金運動、そのほかのいろいろな呼びかけは、ほかならぬ「岩手国体の開催実現」を目指すものです。
岩手県、岩手県民の新しい創造をかけて、「岩手国体への道」を拓くことに大きな期待を寄せるものです。

県民の期待をこめて、強力な誘致運動がはじまり、盛岡駅前に国体誘致の広告塔がすえられた。



- 国体誘致標語入選作**
- 〔一般の部〕
- ◎ 国体は伸びる子の夢 親の夢
 - ◎ もりあがる熱意になびく国体旗
 - ◎ がんばろう 岩手に聖火をとますまで
 - 〔中学校の部〕
 - ◎ 国体はおらが岩手におらが手で
- 〔小学校の部〕
- ◎ 国体を岩手が待ってる迎えてる
 - ◎ 国体はおらが岩手の伸びるみちらのねがい
 - ◎ 「国体をよんでください」ほくらのねがい
 - ◎ みんながひとやく みんなの国体
 - ◎ 国体をよぶ輪へほくもわたくしも



岩手国体に役立てるための募金運動には副知事も一役買い、みんなが真心を寄せ合った。

街頭での署名運動には、千田知事が陣頭に立ち、町行く人々に国体誘致の署名を呼びかけた。

